

平成 27 年 2 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社リミックスポイント  
代 表 者 名 代表取締役社長 高田 真吾  
(コード番号：3825)  
問 合 せ 先 経営管理部長 北澤 剛  
(電話番号：03 - 6303 - 0280)

### 第三者割当による新株式及び新株予約権の発行による 調達資金の資金使途の一部変更に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 9 月 5 日に公表いたしました「第三者割当による新株式及び新株予約権の募集、並びに主要株主の異動に関するお知らせ」の「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期、(2) 調達する資金の具体的な使途」に記載の資金使途について変更することになりましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 変更の理由

当社は、平成 26 年 10 月 15 日に公表の「電力売買事業の開始に関するお知らせ」のとおり、新たに電力の売買を開始し、また平成 26 年 11 月 25 日に公表の「中古車査定システム「IES」を活用した「IES 中古車買取サービス」の開始に関するお知らせ」のとおり、新たに中古車の売買を開始いたしました。その後、それらの業績が共に想定を上回る状況で推移しており、平成 27 年 2 月 12 日に公表の「業績修正に関するお知らせ」のとおり、平成 27 年 3 月期通期における業績予想を、売上高 3,917 百万円(前回の公表値:売上高 2,739 百万円)へと上方修正することとなりました。そのような中、当社では、電力売買及び中古車売上の売上拡大が想定以上であり、電力及び中古車の仕入資金が、支払いサイトの都合上、当面の営業キャッシュ・フローだけでは不足する可能性があると考えております。

一方で、当社では、平成 26 年 9 月 5 日付「第三者割当による新株式及び新株予約権の募集、並びに主要株主の異動に関するお知らせ」に記載いたしました第三者割当増資による新株式及び新株予約権の発行による調達資金の資金使途の中で、「省電力事業の事業推進資金」の営業人員の増員、営業所の開設資金、営業所の賃借料、営業車の購入資金、その他、ならびに「ENeSYS(タイ)の販売に関する強化資金」の人員強化資金につきましては、電力売買及び中古車売上の売上収入の増加による営業キャッシュ・フローの増加分にて充当できる見込みとなりました。また「省電力事業の事業推進資金」の仕入資金、ならびに「ENeSYS(タイ)の販売に関する強化資金」の仕入資金につきましては、当社の業績及び財務内容の改善に伴って仕入取引先との与信状況が改善し支払サイトが長期化したことにより、必要な資金が減少しており、同じく売上収入の増加による営業キャッシュ・フローの増加分にて充当できる見込みとなりました。

そのような状況を踏まえて、この度、当社では、必要資金の緊急性も含めた優先順位を社内で協議した結果、平成 26 年 9 月 5 日付「第三者割当による新株式及び新株予約権の募集、並びに主要株主の異動に関するお知らせ」に記載の第三者割当増資による新株式及び新株予約権の発行による調達資金の一部を、電力売買及び中古車売上の仕入資金に充当することといたしました。

## 2. 変更の内容

資金使途の変更内容は以下のとおりで、変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

## ① 本新株式発行による調達

資金使途	支出金額(円)	支出時期
(i)省電力事業の事業推進資金	<u>260,910,100</u>	
<u>営業人員の増員</u>	<u>99,900,000</u>	<u>平成 26 年 9 月～平成 28 年 8 月</u>
<u>営業所の開設資金</u>	<u>15,000,000</u>	<u>平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月</u>
<u>営業所の賃借料</u>	<u>19,600,000</u>	<u>平成 27 年 1 月～平成 28 年 9 月</u>
<u>営業車の購入資金</u>	<u>10,000,000</u>	<u>平成 27 年 1 月～平成 27 年 12 月</u>
<u>仕入資金</u>	<u>94,000,000</u>	<u>平成 27 年 1 月～平成 28 年 9 月</u>
<u>その他</u>	<u>22,410,100</u>	<u>平成 27 年 1 月～平成 28 年 9 月</u>
(ii)管理・販売体制構築の為の資金	47,800,000	
人員増員のための資金	23,500,000	平成 26 年 12 月～平成 28 年 9 月
管理システムの構築資金	24,300,000	平成 26 年 10 月～平成 28 年 1 月
合計	308,710,100	

注) (i)省電力事業の事業推進資金のうち、営業人員の増員については、離職率の低下や社員研修の結果として 既存社員の早期戦力化が実現したことにより必要な資金が減少しており、支出金額を営業キャッシュ・フローの増加分にて充当できる見込みであることから、資金使途より削除いたします。なお平成 26 年9月から本日現在までの支出金額につきましては、営業キャッシュ・フローの増加分にて充当いたしました。

(i)省電力事業の事業推進資金のうち、営業所の開設資金、営業所の賃料、営業車の購入資金、その他については、上記のとおり電力売買及び中古車売買の想定以上の売上拡大を受けまして、事業活動の効率性も含めた優先順位を社内で協議し支出時期を来年度に変更したこと、また支出金額を営業キャッシュ・フローの増加分にて充当できる見込みであることから、資金使途より削除いたします。

(i)省電力事業の事業推進資金のうち、仕入資金については、上記のとおり当社の業績及び財務内容の改善に伴って仕入取引先との与信状況が改善し支払サイトが長期化したことにより、必要な資金が減少しており、支出金額を営業キャッシュ・フローの増加分にて充当できる見込みであることから、資金使途より削除いたします。

(ii)管理・販売体制構築の為の資金のうち、管理システムの構築資金について、上記のとおり電力売買及び中古車売買を開始したことに伴い、導入を予定していたシステムの仕様等を変更する必要が生じたため、当初の予定より支出時期を変更いたします。

## ② 新株予約権発行による調達

資金使途	支出金額(円)	支出時期
(i)M&A 資金	40,000,000	平成 26 年 9 月～平成 27 年 3 月
(ii)「ENeSYS」(タイ)の販売に関する強化資金	<u>114,449,050</u>	
<u>増加仕入資金</u>	<u>90,000,000</u>	<u>平成 26 年 10 月～平成 28 年 9 月</u>
<u>人員強化資金</u>	<u>24,449,050</u>	<u>平成 26 年 10 月～平成 28 年 3 月</u>
合計	154,449,050	

注) (i) M&A 資金につきましては、複数の建設業免許を持つ建設工事関連企業と協議を進めておりますが、現在において具体的に株式取得を行う企業が決定していないため、支出予定時期を変更いたします。

(ii) 「ENeSYS」(タイ)の販売に関する強化資金のうち、増加仕入資金については、上記のとおり当社の業績と財務内容の改善に伴って仕入取引先との与信状況が改善し支払サイトが長期化したことにより、必要な資金が減少しており、支出金額を営業キャッシュ・フローの増加分にて充当できる見込みであることから、資金使途より削除いたします。なお平成 26 年 10 月から本日現在までの支出金額につきましては、営業キャッシュ・フローの増加分にて充当いたしました。

(ii) 「ENeSYS」(タイ)の販売に関する強化資金のうち、人員強化資金については、離職率の低下や社員研修の結果として既存社員の早期戦力化が実現したことによって必要な資金が減少しており、支出金額を営業キャッシュ・フローの増加分にて充当できる見込みであることから、資金使途より削除いたします。なお平成 26 年 10 月から本日現在までの支出金額につきましては、営業キャッシュ・フローの増加分にて充当いたしました。

(変更後)

① 本新株式発行による調達

資金使途	支出金額(円)	支出時期
(i) 電力売買の仕入資金	<u>260,910,100</u>	<u>平成 27 年 2 月</u>
(ii) 管理・販売体制構築の為の資金	47,800,000	
人員増員のための資金	23,500,000	平成 26 年 12 月～平成 28 年 9 月
管理システムの構築資金	24,300,000	<u>平成 27 年 4 月～平成 28 年 1 月</u>
合計	308,710,100	

② 新株予約権発行による調達

資金使途	支出金額(円)	支出時期
(i) M&A 資金	40,000,000	<u>平成 26 年 9 月～平成 28 年 3 月</u>
(ii) 中古車売買の仕入資金	<u>114,449,050</u>	<u>平成 27 年 2 月</u>
合計	154,449,050	

以 上